

B6.アラーム

6.1 機能説明

電源動作の有無を検出するために信号を出力する機能です。アラーム機能はPBA300F以上の電力モデルに内蔵しています。なお、アラームPG信号はコネクタCN3のPG端子から出力されます。仕様詳細について、表6.1.1に示します。

表6.1.1 アラーム(PG信号)の説明

	アラーム出力の条件	アラーム出力
PG	ファン停止 電源停止 ・出力電圧低下・停止、 過熱保護動作、過電圧・ 過電流保護動作など ・三相入力のうち、一相が 欠相した場合 (PBA1500T)	オープンコレクタ方式 Good : Low (0.5V max at 10mA) Bad : High or Open 50V 10mA max

【注意点】

- ・PG信号が“High”になるまでの時間は、機種・条件によって異なりますのでご注意ください。
PBA300F、PBA600F : 1s以下
PBA1000F、PBA1500F、PBA1500T : 10s以下
- ・リモートコントロールで出力をオフした場合、PG信号は“High”になります。
- ・並列運転時に、1台の出力電流が定格電流の10%以下になると、PG信号は“High”になることがあります(ファンも停止します)。
- ・軽負荷時に、出力電圧を外部可変で0V近くまで低下させたり急激に変化させるとPG信号は“High”になることがあります。
- ・アラーム(PG信号)は、他回路(入力、出力、FG、RC、AUX)と絶縁されています。

6.2 アラームの使用例

アラーム機能の接続例を図6.1.1に示します。

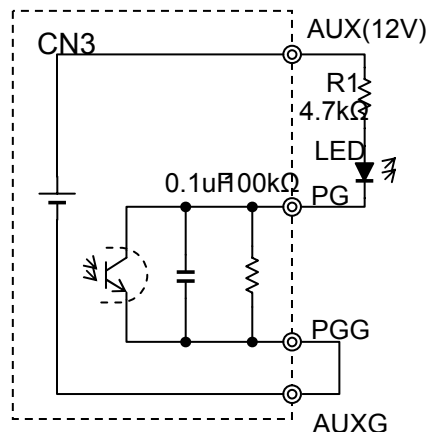


図6.1.1 ボリューム+固定抵抗による出力電圧可変

技術お問合せは下記ホットラインまでお願いします

■フリーダイヤル : 0120-52-8151

営業時間9:00~12:00/13:00~17:00(土日祝日を除く)

■E-mail : apkaihatu@cosel.co.jp